

こんなところに予算を活用！ 実施事業をピックアップ



総務費 …まちの財産の管理、戸籍の管理など

- 窓口支援システム導入業務委託料 33,179,080円
- 住民窓口改革業務委託料 8,458,120円
- 住民窓口改修工事 29,920,000円
- デマンド交通実証実験経費 12,221,198円
- 生活館改修・整備事業 250,029,976円 など

民生費 …子育て支援や高齢者・障がい者福祉の推進など

- 地域支援事業 69,499,934円
- 児童養育相談センター運営経費 564,970,459円 など

衛生費 …健康づくりや医療の充実、ごみ処理など

- 医療技術者等人材確保・育成等事業 7,650,000円
- 予防接種事業 66,618,225円
- ゼロカーボン推進事業 15,379,730円
- 1か月児健康診査費用助成事業 299,580円
- 不妊治療費等助成事業 1,353,480円
- 子育て世帯ごみ袋配布事業 998,872円 など

POINT 町の基幹産業を下支え！

新規就農の促進や人材育成、町有林の整備、赤潮被害を受けた漁業者への支援などを実施。畜産業なども含めた町の基幹産業を支えています。

POINT 地元高校生が特産品を開発！

静内農業高校生のアイデアによる、地域資源を活用した特産品開発を実施。地元事業者と協力いただき、商品化も実現しています。

POINT 命と生活を守る！防災対策

川に溜まった土砂などを除去することで、河川の氾濫などのリスクを低減。また、災害時に備え、水やアルファ米、粉ミルクなどの非常食の備蓄、津波緊急避難施設の実施設計なども行いました。

POINT 豊かな学びの環境を整える！

町内小・中学校の保健室に空調設備を設置したほか、安心・安全な学校給食提供のため、給食センターのボイラーなどを改修。文化教室や芸術鑑賞会など充実した生涯学習事業も行いました。

POINT 来庁者の利便性アップ！

「書かない・待たない・回らない」ワンストップ窓口実現のための窓口支援システムの導入、受付発券システム・手続き案内モニターの整備、座って手続きができるローカウンターへの改修などを実施しました。



POINT 暮らしの安心をサポート！

介護予防や交流・見守りなどの生活支援、認知症相談、敬老会事業など、地域で安心して暮らすためのサポートに活用。児童養育相談センターは新築され、令和7年5月にオープンしました。

POINT 住民の健康を支える！

小児のBCGワクチンから高齢者インフルエンザまで、各種感染症の予防接種を実施。子育て世帯の経済的負担を軽減する事業なども行い、幅広い年代の健康・生活を支えています。



農林水産業費 …農業・林業・漁業の活性化や後継者対策など

- 農業後継者対策事業 54,595,109円
- 森林環境保全整備事業 52,852,738円
- 赤潮被害対策事業 42,716,534円 など

商工費 …地域経済の活性化や観光振興など

- 創業・事業承継支援金 15,936,000円
- 静農ブランド開発促進プロジェクト 9,328,000円 など

土木費 …道路・河川の整備、住宅対策など

- 河川埋塞土除去工事 67,226,423円 など

消防費 …消防体制の充実や防災・減災対策など

- 防災対策経費 87,921,612円 など

教育費 …学校教育の充実、生涯学習の推進など

- 空調設備工事（小学校） 4,873,000円
- 空調設備工事（中学校） 3,850,000円
- 青少年教育事業 1,063,142円
- 給食センター大規模改修工事 45,045,000円
- 学校給食調理経費 97,638,038円 など

令和6年度 各会計 決算報告

町民の皆さまから納めていただいた大切な税金が、どのような目的に使われたのか。その状況についてお知らせします。

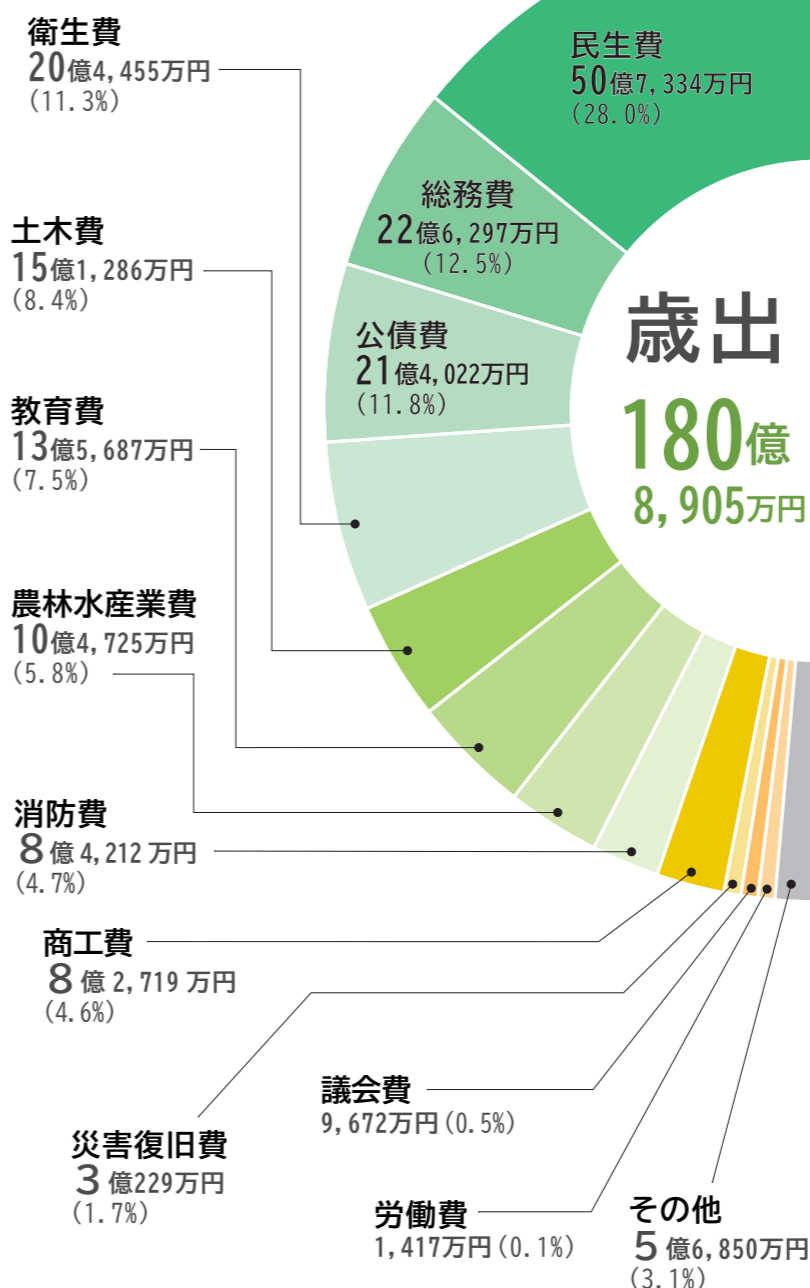


【問合せ】 静内庁舎総務課 ☎ 49-0259

① 一般会計

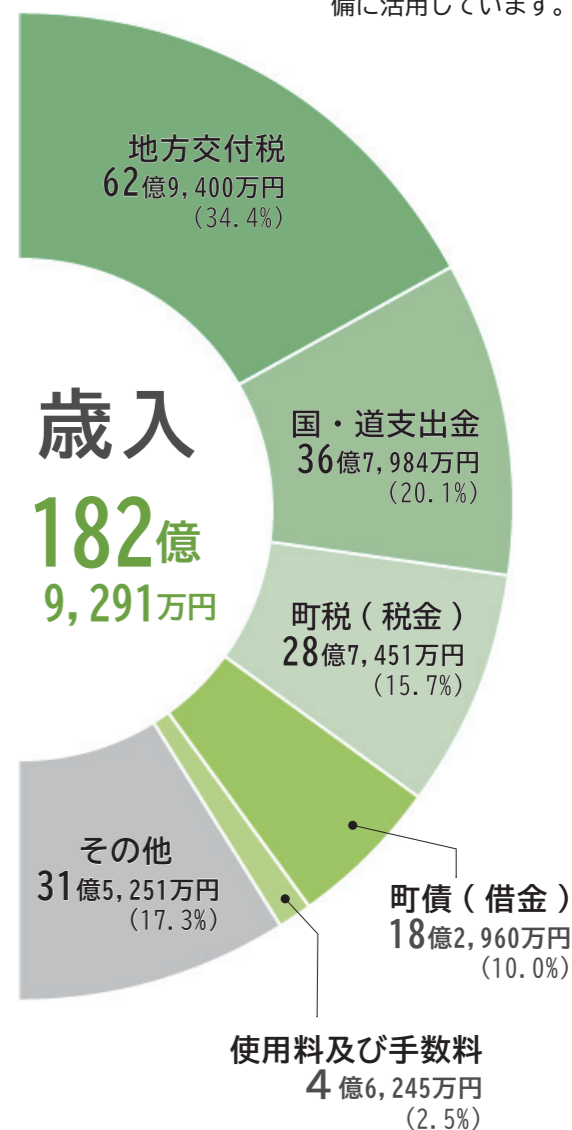
令和5年度と比べて約3.1%減少

歳出は、一般会計で180億8,905万円となり、前年度に比べて5億8,565万円減少しました。エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金や建設工事などの減少によって、全体として減額となっています。



令和5年度と比べて約3.8%減少

歳入は、一般会計で182億9,291万円となり、前年度に比べて7億2,319万円減少しました。町債や地方交付税、寄付金などが増加する一方で、諸収入や国庫支出金、繰入金などの減少により、全体として減額となっています。なお、都市計画税の6,402万円は、都市計画区域の整備に活用しています。



詳しい決算状況は町公式ホームページからご覧ください



② 特別会計

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計ともに、令和6年度では黒字となっています。

決算額

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 収支額 |
|---------|--------------------|--------------------|---------|
| 国民健康保険 | 25億1,220万円 | 24億9,572万円 | 1,648万円 |
| 後期高齢者医療 | 4億3,174万円 | 4億3,067万円 | 107万円 |
| 合計 | 29 億4,394万円 | 29 億2,639万円 | 1,755万円 |

「特別会計」は、特定の事業を特定の収入で賄う会計です。収支を明確にするため、税金などを主な財源としている一般会計とは経理を別に行っています。



別々のお財布で予算を管理



一般会計からの繰入金

| 会計名 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---------|-----------|-----------|
| 国民健康保険 | 2億7,285万円 | 2億1,975万円 |
| 後期高齢者医療 | 1億429万円 | 1億294万円 |
| 合計 | 3億7,714万円 | 3億2,269万円 |



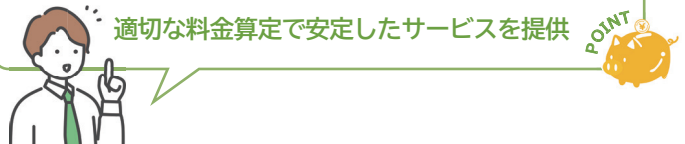
③ 企業会計

水道事業の経営状況は安定していますが、下水道事業で令和6年度に2億円、病院事業で1億円もの累積赤字に対する補てんを行いました。赤字補てんを行ったにも関わらず、下水道事業では1億4千万円、病院事業では7億5千万円以上の資金不足が生じており、今後も厳しい経営状況が予測されます。

決算額

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 当年度純利益 |
|-------|--------------------|--------------------|------------|
| 水道事業 | 11億3,320万円 | 12億7,702万円 | 850万円 |
| 下水道事業 | 17億4,231万円 | 18億6,853万円 | ▲3,138万円 |
| 病院事業 | 19億8,994万円 | 22億299万円 | ▲1億133万円 |
| 合計 | 48 億6,545万円 | 53 億4,854万円 | ▲1億2,421万円 |

「企業会計」は、民間企業と同様に、事業の収益によって運営しており、税金が主な財源となる一般会計と違い、みなさんに納めていただく利用料金などが主な収入となります。ムダや赤字を見つけやすく、適切な料金算定がしやすいのが特徴です。



当年度純利益は、歳入と歳出の差し引き額ではなく、当該年度の最終的な儲けを表しています。



一般会計からの繰入金

| 会計名 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-------|-----------|-----------|
| 水道事業 | 7,323万円 | 9,025万円 |
| 下水道事業 | 5億6,503万円 | 5億1,501万円 |
| 病院事業 | 6億6,197万円 | 6億8,934万円 |

余剰資金・資金不足

| 会計名 | 余剰金・不足金 |
|-------|------------|
| 水道事業 | 4億4,136万円 |
| 下水道事業 | ▲1億4,095万円 |
| 病院事業 | ▲7億5,280万円 |